2021 年度「中国 大連通信।

2022 年 3 月 31 日 駐大連北九州市経済事務所

◆所長 尾﨑 英一 ◆副所長 金森 淳

◆副所長 呂 俐 ◆職員 畢 偉宸

尾崎 Email: suozhang@kitakyusyu-dl.com

新たな取り組み~ライブコマース~

中国は日本以上にスマートフォンの活用が進んでいます。決済もほとんどがアプリ上で 行い、現金を持ち歩くことすらあまりありません。

買い物の形態も進化しており、「ライブコマース」と呼ばれる形態がここ最近、急激に伸びています。当事務所もそのような時流をつかむべく、北九州市及び北九州市産品のライブコマースに初めて挑戦しました。

ライブコマースは、EC(電子商取引)とライブ配信を組み合わせた販売手法で、動画を活用することで商品に関する多くの情報をわかりやすく伝えられます。一見、テレビショッピングと似ているようにも感じますが、大きな違いは、視聴者はチャット画面を通じて販売者とリアルタイムでコミュニケーションが取れ、まるで実店舗で買い物するように商品への疑問点を解消できる点です。

特に中国はライブコマース発祥の地とも呼ばれ、新型コロナウイルスの感染拡大もあり、お家にいながらにして買い物が楽しめるライブコマースが近年、急激に伸びています。その市場規模は、コロナ禍前の2019年には約4千億元だったものが、2021年には約2兆元(約34兆円)に達したのではないかとも言われています。

当事務所も、在瀋陽日本国総領事館及び在大連領事事務所にご協力いただき、岩手県、宮城県、富山県の在大連事務所、大連の貿易商社と合同で、2021年12月5日、2022年2月25日の2回にわたり、ライブコマースにて、北九州市の観光や産品をPRしました。





初めての試み、しかもライブということもあり、緊張に震え、冷や汗をかきながらも、タブレットを駆使し、小倉城をはじめとする名所の他、様々なPRポイントを画像として展開し、中国の視聴者に、北九州市の観光や産品の魅力を限られた時間の中で、わかりやすく、かつ熱意をもって伝えるように努めました。

視聴者数は最大で約1万人に達し、多くの方に視聴いただいたことは大変意義のあることだと思います。オフラインのイベントでは一度にこれだけの人にPRするのは難しいと思います。

ただ、視聴者や売り上げなどの数字はまだまだ伸ばす余地はありますし、内容もまだまだ 研究が必要です。当事務所単独ではなかなかできない取り組みでもあるので、関係各団体と 連携しながら、今後、より良い形を模索していく必要があると感じました。



当事務所としては、コロナ禍という困難な状況下ではありますが、今後とも現地のトレンドをとらえ、ネットワークを広げながら、新たな取り組みにもどんどんチャレンジをして、少しでも本市企業の販路拡大など、本市の経済振興に貢献したいと考えています。

最後に、私(尾崎)は3年間の任期を満了し、北九州に戻ることになりました。これまでの皆様のご支援に深く感謝いたしますとともに、今後とも当事務所を引き続きよろしくお願い申し上げます。